

一般質問



徳田
議員

○この一年間の一般質問事項の進捗について

質 企業誘致の関係で、松浦東部工業団地には工業用水、地形、暴風などの気象条件等問題があると思うが、その対策はどうするのか。

平野工業団地のパンフレットを支所に設置したらどうかと質問し、設置するとの回答だったが、まだ支所に設置されていないがどうしてか。

答 給水可能水量を超える企業の場合、排水処理の問題もあり厳しいと考えます。暴風対策は、現状で問題点を指摘されておりません。

市内各工業団地を載せたパンフレットを作成しましたので設置します。

質 福島診療所の医療体制で新しく取り組まれたことは何か。外来患者数の推移、新所長の時間外勤務等についてどのように対応されているのか。

答 毎週金曜日に外科診療及び胃カメラ検査を専門医師により実施しております。外来患者総数は前年度より336人、3・71%の増となっております。土曜日午前中の診療や時間外の急患にも対応されています。

質 西海市では市長が期成会の先頭に立ち松島の架橋について行動されているが、新福島大橋架橋に対する友広市長とは大きな温度差を感じる。市長が先頭に立って行動する考えはないか。

答 市が積極的に期成会と連携したほうがよいと思われる時期がくれば、先頭に立って取り組んでまいります。

質 市道土谷鯛ノ鼻線調査の進捗状況はどのようになっているか。また、市道塩浜里線の改良工事は新小学校の開校までに出来ないのか。

答 過疎対策事業債での予算確保ができましたので、今後発注をいたします。完成は平成28年度末の予定ですが早期完成に努めます。

質 大規模自然災害発生時の建設業との支援活動協定締結はどのようになったか。

答 松浦市建設業協同組合と大規模災害発生時における支援活動、社会貢献に関する協定の締結に向けて取り組んでおります。

質 原発の事故発生後直ちに、福島支所にも通報が来るように出来ないか。

答 長崎県と九州電力へ体制の見直しをお願いしましたが、情報のふくそうを避けるために現行体制を維持したいとの回答です。今後要望を続けてまいります。

一般質問



川下
議員

○防災への取り組みについて

質 今年度の目標を含めた自主防災組織の現在の結成状況はどうか。

答 25年度末で12地区、本年度新たに12組織が結成見込みです。

質 結成に至るまでには地域での話し合いなどに日数を要する。スピーディーな推進が必要と考えるがどうか。

答 これまで以上に組織化の推進を図り、組織化の拡大を進めてまいります。

質 結成した自治会は限られた経費の中で活動を行うが、一定の額又は活動状況に応じた額の支援が必要だと考えるが市長の考えを伺いたい。

答 地域の自主防災組織がしっかりと機能していくことが重要であり、そういう観点から、役割、経費の負担等をもとに検討させて頂きたい。

質 災害時の救助や普段の活動において企業との連携を考えている自治会も存在する。要請があればスムーズに話が進むよう市のバックアップをお願いしたいがどうか。

答 自主防災組織を結成して頂く過程で、問題点等が明らかになった場合には、バックアップすることを検討していきたいと考えております。

○公営住宅の建設と空き家バンクの利用について

質 一時的な滞在や帰郷を希望する方がいた場合に、空き家バンクの活用は有効と考えるがいかか。

答 貸し手となる現在の所有者が、どのような利用方法を希望されるかということも含め様々な条件があるかと思われまます。ご指摘の件も研究の対象になると思っております。

質 上志佐地区における定住住宅建設について現状をお伺いしたい。

答 各地区の住宅事情の把握が重要と考え、現在、星鹿地区と上志佐地区の市政嘱託員の皆様にアンケート調査をお願いしております。その結果を精査して早い時期に住宅の整備方法、方針を決定したいと考えております。

質 公営住宅敷地内の環境整備について住民自ら努力されているが危険な箇所も多く、市の管理が十分になされているとはいえない。限られた財源では年ごとにエリアを決めて重点整備が効果的と考えるがいかか。

答 重点的にサイクルを回していくことは効果的な維持管理につながります。必要性、緊急性を考慮しながら、そのような手法で取り組みたいと思います。

その他地方創生への取り組みについて質問しました。